

学校だより
12月

たかまつ

のしい学校 ながえる子供 ここの言葉 ながる心



写真のなかの15の少年は、清しく美しい眼をしていた…

平成28年12月1日(木)
高松小学校 校長 西川 厚子

若く美しかったというその母は、なぜか幼い彼だけを愛さなかった。ぼんぼん育ちの父親は、ただ黙したままだった。

物心ついて他の弟妹との扱いの相違に気付く傷ついたとき、彼はしばしば一人山に登った。野鳥のさえずり、草木の葉擦れ、ひっそりと咲く野花の薄紫……。やがて彼は母のために花を摘み、母のためにヤマモモやアケビを採っては家路を駆けた。彼は、母を愛していた。そして、母に愛されたかった。

祖母と過ごした短い時間だけが、唯一彼に温もりの記憶を与えた。彼のかじかんだ小さな手を懐に入れ、昔話を語り、歌を教え、世の理を説き、抱きしめた。

学校は、苦しいこともあったが新しいことを学ぶのは喜びだった。特に一人の教師が彼の唱歌や朗読を褒め励ましてからは、世界が広がった気がした。未来に向かって生きていいのだと初めて思えた。

長じて、彼は家族を得、妻を、子を愛し、草花を愛し、生き物を愛し、歌を愛し、よく考え、よく働き、よく生きた。80年の生涯を終え、今、彼は祖母と同じ菩提寺に眠っている。

少年を育てるものは何か。15になった少年の、その目を翳らせないために、なにが要るのか。父の来し方を思うたび考える。

一つ間違いないのは、傍に少年を理解しようとする誰かがいることではないか。わたしは、その役割を果たすのは教師でありたいと思う。胸襟を開き、人としての魂を見せ、人としての生き方を知らしめ、人と心通わせる喜びを味わわせる。教師には、子らと同じものを見て泣き笑い、時に憤りながら、一緒に学校で生き、育ちあうことができるではないか。

また、教師には学級を同世代の集まりから、心通う生きた一つの人間集団へと成長させることができる。理解しあうために、互いの考えを推察しあったり交わらせたり、時には額を突き合わせて比較しあったり、反論しあったり、そうして練り合わせて考えを磨いていく。思考力を伸ばすと同時に、生きた人間としての相互理解を図っていくのだ。

子どもは一人ひとり違う。その背に背負っているものも、胸に刻んだ記憶も。しかし、ひとたび学級という場に在れば、それらを払拭させ授業において等しく学び、分かる面白さ、考える楽しさ、友と生きる喜びを味わわせる。その責務がわたくしたち教師にはある。

そのために、子どもの本然を見つめる感度を高くし、子の持つ魅力やよさを見つけ、皆のなかに引き出していく感性を磨こう。知りたい、考えたい、話し合いたいと子どもの心が揺り動かされずにはいられない、そんな単元を創っていきこう。そうした営みのなかで、子どもの一層の成長を願い、次の一手を鋭く洞察していくのだ。

遠い昔、一人の少年に生きる力を与えた教師の眼差し、心の在りよう。その感性と洞察力。今も昔も、変わることのない普遍のものが在る。

2014.12月号「少年センターだよりNo.542」に寄せた拙稿

わたしが春から教職に就くと報告したとき、父は殊のほか喜び、「教師はただ勉強を教えるだけではない。その子供の生きようとする未来まで育てていく。その仕事の重さ、深さを考えながら子供の前に立ちなさい。子供一人一人をよく見つめて大事に大事にして、褒めて励まして伸ばしていく。お前には、そんな教師になってほしい。」と言いました。37年も前の話です。

過日、日曜参観で空光昭 元和歌山市教育長のご講演を拝聴したとき、その記憶が鮮やかによみがえりました。懐かしい父の声とともに、夜気に交じる虫の声までも…。お恥ずかしいことに、涙がとめどなく溢れて堪えることができませんでした。

感傷でははく、保護者の皆様、地域の皆様とともに子供を見つめ、慈しみながら育てていきたい。愛しい子供の教育に携われる喜びをかみしめながら、たかまつの子供のために毎日を生きていきたい。その思いに改めて心が芯から震えたのです。

今後も、心尽くして教職員一同で歩を進めてまいります。どうかよろしくお願いたします。



防災チャレンジャー5年生 減災・防災学習、佳境に入る！！

9月からスタートした5年生総合的な学習の時間「たかまつ減災・防災プロジェクト」。

12月16日(金)5～6時間目に、地域の方や市の地域安全課の方、和歌山大学の方をお迎えして、たかまつの減災・防災について調べたことを発表します。地域の方や市の方、大学の方からは、子供たちの調査結果について助言をいただく予定です。

いざというとき、どこにいてもあわてず、率先して最善と考える行動がとれるような実効性のある学習へと高めていきたいと思ひます。

おうちの方も、ぜひご参加ください。

1月22日(日)には、高松地域防災訓練が実施されます。起震車も来るそうです。

【たかまつ防災チャレンジャー 学習発表会パート1】

日時 平成28年12月16日(金)13:50～

場所 和歌山市立高松小学校 体育館

服のチカラ・プロジェクト6年生 いよいよ最終章突入！！

4月からスタートした6年生総合的な学習の時間「難民の子供に服を送ろう！服のチカラ・プロジェクト」。子供たちが幼稚園や商業施設、公共施設に掲示したポスターをご覧下さった多くの方々から不要になった服をご寄贈いただきました。なかには、遠方からわざわざお持ちくださった方も…。保管場所がいっぱいになるほどの多くの愛が集まりました。

いよいよ、この服を必要とする子供たちに送ります。子供である自分たちが誰かのためにできること、世界とつながるといふことを手ごたえとして感じとってくれるものと信じています。

11月開放月間…多数のご参観ありがとうございました

保護者の皆様はもちろんのこと、赤ちゃんを抱っこされた地域にお住いの若いお母様、幼稚園の先生、地域の方など多くの皆様が来校くださいました。たかまつの子供は本当に多くの皆様に見守られ大切に育てられていると感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。学校をより良くするための学校評価アンケートのご協力もよろしくお願ひいたします。

平成28年12月行事予定

日	曜	12月 行事 予定	日	曜	12月 行事 予定
1	木	登下校指導、アルミ缶集め(3日まで)、安全点検	16	金	たかまつ防災チャレンジャー発表会5年
2	金	市・音楽会6年、漢字博士試験、学校評価アンケート締切	17	土	場所：体育館 時間：13:50～ どうぞご参加ください。
3	土	市・バスケットボール中央大会(河南体育館)	18	日	
4	日	市・PTA合唱祭	19	月	
5	月	歯磨き強化週間	20	火	
6	火	男女とも地区予選優勝！ 和歌山市大会に臨みます！	21	水	教育研究会議
7	水	委員会、モアレ再検査(ビッグ愛)、教育研究会議	22	木	終業式
8	木		23	金	天皇誕生日
9	金		24	土	
10	土	市・子ども暗唱大会(ビッグ愛)	25	日	
11	日		26	月	冬季休業開始
12	月	5部ブロック特別支援学級交流会	27	火	
13	火	けんこうのきろく配付	28	水	仕事納め、井原神社もちつき
14	水	西浜ブロック人権教育研修会	29	木	
15	木	登下校指導	30	金	
			31	土	大晦日

1、2月の主な行事予定・・・始業式は6日(金)

- ◆1月4日(水)仕事始、6(金)始業式、10日(火)給食始、12日(木)金銭教育(6年)、13日(金)いなむらの火の館見学(4年)、20日(金)市博物館見学(3年)、21・22(土日)科学作品展、22(日)高松地区自主防災訓練
- ◆2月4日(土)もちつき・バザー、13日(月)新入児説明会、17日(金)参観・懇談、28日(火)漢字博士試験